



兵庫県 神戸市立東須磨小学校

神戸市立東須磨小学校は、兵庫県神戸市須磨区南部に位置する明治13年（1880年）開校の歴史ある学校です。150周年の佳節に向け、「ともに伸びる子」を育てるさまざまな教育活動に取り組んでいます。



須磨離宮公園へのなかよし遠足

当校は、2015、2016年度に兵庫県金融広報委員会から金銭教育研究校の委嘱を受け、「考えよう伝えよう～くらしのなかの人・こと・もの～」をテーマに、地域と家庭の支援を得ながら、金銭教育の研究・実践に取り組んできました。

例えば、特別支援学級では、生活単元学習「なかよしカフェをひらこう」のなかで、「働く意義」や「お金の使い方」に目を向けた学習を進めました。大好きな家族をもてなすために、飲み物を自分たちで貯めたお金（ポイント）で買おうと呼びかけ、リサイクル小物の制作・販売や家の手伝いを通して、お金を貯める活動をしました。また、お金の模型を活用して、硬貨の種類を判別したり硬貨を組み合わせて必要な金額を支払う練習をしたりして、買い物体験に向けてのスキルを身に付けていきました。このような取り組みのなかで、子どもたちの目が人と協力して働くことやお金の使い方に向くようになったこと、生活自立のための態度形成が一步前進したことを実感することができ、ご家族からも喜びの声をいただいています。

金銭教育研究校としての活動を一つのきっかけに、今後とも、生活していくうえで必要な知識や知恵について学びながら、新たな歴史を築いていきたいと考えています。



特別支援学級「なかよしカフェをひらこう」



2年生「つくろう みんなであそぼう」